



事務事業名	筑波山地域ジオパーク推進協議会参画事業	事務事業No.	40302000574	所属課	商工観光課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
以前より（独）産業技術総合研究所において、筑波山地域における地質資源の有効活用を目指した活動に取り組んでおり、その活動をさらに深めるためにジオパークの認定を目指すこととなった。筑波山地域の各自治体においても地域の魅力を発進する機会とするため、その趣意に賛同し、協議会を設立することとなった。 協議会設立年月日：平成24年8月24日 日本ジオパーク認定：平成28年9月9日					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
地域振興に貢献できる可能性をもっているため、是非推進してほしいとの意見が寄せられている。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目			
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)		
	<table border="1"> <tr> <td>結びついている</td> <td>ジオサイトの活用は観光振興につながるため、政策体系に結び付く。</td> </tr> </table>	結びついている	ジオサイトの活用は観光振興につながるため、政策体系に結び付く。
	結びついている	ジオサイトの活用は観光振興につながるため、政策体系に結び付く。	
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)		
<table border="1"> <tr> <td>妥当である</td> <td>筑波山地域のジオサイトを活用し、ジオパークとして一体的に整備することは広域的な観光振興につながる。</td> </tr> </table>	妥当である	筑波山地域のジオサイトを活用し、ジオパークとして一体的に整備することは広域的な観光振興につながる。	
妥当である	筑波山地域のジオサイトを活用し、ジオパークとして一体的に整備することは広域的な観光振興につながる。		
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)		
	<table border="1"> <tr> <td>向上余地がある</td> <td>ジオカフェやツアーなどでジオについて触れることで、魅力を知ることに関心をもってもらう可能性がある。</td> </tr> </table>	向上余地がある	ジオカフェやツアーなどでジオについて触れることで、魅力を知ることに関心をもってもらう可能性がある。
	向上余地がある	ジオカフェやツアーなどでジオについて触れることで、魅力を知ることに関心をもってもらう可能性がある。	
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)		
<table border="1"> <tr> <td>影響有</td> <td>広域連携のため、桜川市のみ抜けるのは難しい。</td> </tr> </table>	影響有	広域連携のため、桜川市のみ抜けるのは難しい。	
影響有	広域連携のため、桜川市のみ抜けるのは難しい。		
効率性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名		
	<table border="1"> <tr> <td>余地がない</td> <td>他に類似事業がない。</td> </tr> </table>	余地がない	他に類似事業がない。
	余地がない	他に類似事業がない。	
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)		
<table border="1"> <tr> <td>削減余地がない</td> <td>負担金の支払いであり、適正である。</td> </tr> </table>	削減余地がない	負担金の支払いであり、適正である。	
削減余地がない	負担金の支払いであり、適正である。		
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)		
	<table border="1"> <tr> <td>公正・公平である</td> <td>受益者負担を求めるものではない。</td> </tr> </table>	公正・公平である	受益者負担を求めるものではない。
公正・公平である	受益者負担を求めるものではない。		

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ②有効性 □ 適切 ■ 見直し余地あり ③効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ④公平性 ■ 適切 □ 見直し余地あり	⇒	日本ジオパーク認定に向け事務局会議、部会会議、部長級会議を開催し、申請書の作成に注力した。結果、多様な人材や事務局の運営方法など、広域での連携が高く評価され、令和3年2月5日日本ジオパークに再認定された。4年後の再認定に向け、課題となったジオサイトの見直し、ガイドの養成、ビジビリティの推進、ジオツアーの開発を進めていく。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 ■ 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 □ 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ジオパークの知名度の低さにより、魅力を宣伝することが困難。ジオツアーなど実施することで知る機会を増やしていく必要がある。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○											
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
			○																							
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ⑤																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)		
課長確認後の評価 <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出</td> </tr> </table>	B	A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>
B	A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		